株式会社ドクターペダル
早川光・松澤翔太

ドクターペダル

観光地における自転車利用の新たな可能性

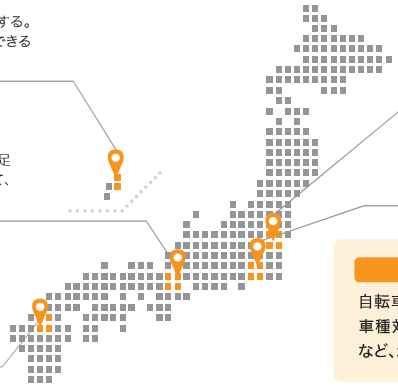
～シェアサイクルとレンタサイクルが有機的に融合する環境の構築～

ドクターペダルの地域展開状況と各地域で見えてきた課題

沖縄県
台風に対する事前準備など保守面で特殊作業が多く発生する。観光地特有の多車種運用において、修理・点検などに対応できる専門スキルを持つ人材が不足していることが課題。

三重県
過疎化地域において、シェアサイクルが観光客と地域住民の足として欠かせない存在になっていく見通し。保守面について、人口減地域として整備人材の確保が大きな問題。

福岡県
多種多様な小規模のレンタサイクルが展開されている中、観光客の利便性向上を考えると、広域サービスとして繋ぎまとめ上げていく取り組みが重要。広域に車体の移動を



茨城県
レンタサイクルとシェアサイクルが用途別に共生しているモデルケース。保守面からみると、レンタサイクルを広域に展開していることによる管理コストが重い。現場で車両整備を担える整備士が不足していることも課題となっている。

首都圏
複数事業者間における共通ポートの設置やアプリ上の連携が進み、保守側でも事業者間の垣根を超えた対応が必要な状況。相対的に見てもレンタサイクルの存在感は小さい。

要 点

自転車の整備人材の確保、運営コストの増大、観光地特有の車種対応、広域エリアでのデータ共有やポート配置の最適化など、地域の状況に応じた柔軟な運営体制が求められている。

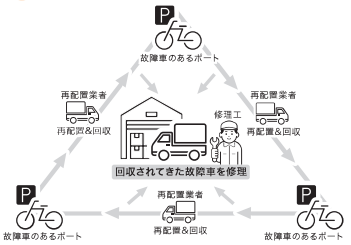
シェアサイクルとレンタサイクルの比較と当社のサービス概要

シェアサイクル	項目	レンタサイクル
都市内の短距離移動を手軽に	特徴	観光・レジャーなどの計画的な利用
原則不可(短時間取り置きのみ)	予約(前日～事前)	予約可(前日・数日前から確保可能)
指定ポート間で乗り捨て可(エリア外不可)	返却場所	原則は同一拠点返却(ただし、乗り捨て対応が増えてきている)
分／時間単位(短時間は割安、長時間は割高になりやすい)	料金・課金方式	半日／1日／複数日単位(長時間は割安)
アプリで解錠、即時利用	利用開始方法	窓口手続き(身分証提示)／事前予約可
24時間(無人)	営業時間	店舗営業時間内(有人)
シティ／電動アシストが中心	車種・装備	車種のバリエーション豊富(クロス・ママチャリ・子供車など)
なし	アップセル	あり(特別なヘルメットの貸与や保険加入)
近隣ポート返却＋サポート連絡	故障・事故時対応	店舗スタッフによる現地対応や代替車手配

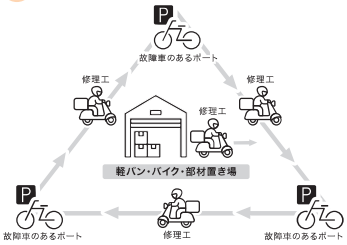
シェアサイクル向けサービス

“二通りの修理の型を臨機応変に使い分ける”ことが、シェアサイクルの修理メンテナンスにおける最適解

1 倉庫集積型



2 ポート巡回型



レンタサイクル向けサービス

当社の役割

広域レンタサイクル事業の運営に関わる業務は、ワンストップで対応。

課題
- 自転車の修理・メンテナンスに対応できる人材がいない
- 車両の配置・回収作業が間に合わない
- 市町村を跨いで乗り捨てできるレンタサイクル事業を展開したい

拠点作り
最短30日での急速立ち上げ
倉庫の賃貸契約、内装、外装、車両の搬入、管理番号の付番

予約対応
盤石なバックオフィス体制
貸出返却拠点との情報連携、予約システムの運用

車両配置・回収
スピーディーで柔軟な対応
配置用自動車には緊急時への備えとして予備車両の積載

行政との情報提携
透明性のある事業運営
行政各部署への適時適切な報告・連絡・相談

修理・メンテナンス
利用ごとの点検
利用ごとの点検と年に1度のTS点検

トラブル対応
緊急時も素早く対応
トラブル対応マニュアルを作成することで全スタッフが迅速に対応